

世界最大級の新聞印刷会社 東日印刷 社員をつなぎ続けて65年 社内報「TONICHI」500号発行 ～記念号からデジタルブック化も～

世界最大級の新聞印刷会社、東日印刷株式会社（本社：東京都江東区、社長：西川光昭、以下「TONICHI」）が発行する社内報「TONICHI」が通算500号となりました。今後も引き続き“読まれる”紙の社報にこだわりつつ、デジタルブック化も進めます。



社内報の創刊は創業から9年後の1961年1月1日。以来65年にわたり、会社の方針や事業活動、社員の活躍、社内イベントなどを伝える情報発信媒体として発行を続けてきました。時代ごとの経営方針や企業文化を伝えながら、社員同士のコミュニケーションを支える役割を果たしています。

この間、2018年には大規模なリニューアルを実施。判型をB5からA4へ変更し、誌名を「東日印刷社報」から「TONICHI」へ刷新しました。写真を大胆に使った雑誌風のデザインを採用するなど、より「読まれる社内報」を目指した誌面づくりを進めています。社員同士で感謝を伝え合う「勝手に感謝状」や、家族紹介企画など、社員に焦点を当てた企画も数多く掲載してきました。また500号からデジタルブック化も開始。記念号の一部を一般公開したほか、データが残る誌面は過去にさかのぼってデジタル化。検索可能なデータベースとして社内活用し、その利便性を外部媒体にも展開してまいります。

TONICHIは、これら社内報制作で培ったノウハウを活かし、企業・団体向けの広報誌制作支援も行っています。社内報や広報誌（紙）の企画立案から取材、執筆、編集、デザイン、印刷までワンストップで対応。また、Web制作・デジタルコンテンツ制作にも対応しており、社内報のデジタルブック化やWeb版社内報の構築、特設サイト制作なども可能です。紙とデジタル双方の強みを活かしながら、企業内コミュニケーションの活性化と情報発信力の向上を支援しています。

〈本件に関するお問合せ〉

東日印刷株式会社 プロモーション本部

tonichi-printing.co.jp/inquiry/for-media

「TONICHI 報道問い合わせ」で検索してください

こんなふうに使っています

社内報づくりの舞台裏

1 社報委員会



プロモーション
本部からの
ニュースはー

月1回開催される社報委員会で、各部署からニュースが持ち寄られ、掲載内容を検討します。

2 原稿執筆・写真



各部署の担当者が、締切日までに原稿の執筆と掲載写真の選定を行います。

出稿

3 編集



集まった原稿や写真をもとに、T-proの担当者が紙面のデザイン・編集を行います。

4 編集会議



全ページの進捗状況を確認し、デザインや内容の修正、調整を行います。

6 校了・印刷

5 色校・最終校

色校正・最終校正を各部署に配布し、確認してもらいます。



7 完成



デジタルブック
作っちゃいました

